

令和7年7月14日
沖縄県土木建築部
道路街路課

「那覇市西部方面～那覇IC付近」の道路課題について 皆様のご意見をお聞かせください（第2回アンケート調査）

那覇市西部方面～那覇IC付近にかけての道路計画を検討するにあたり、前回（令和4年度）の意見聴取を踏まえたルート帯案を検討するため「道路計画の際に重視する項目」等についてアンケート調査を行います。

○調査期間：令和7年7月15日（火）～8月31日（日）

○調査内容：県民や観光客等の道路利用者及び計画対象区間周辺の学生を対象に、道路を計画する際に重視する項目（速達性、安全性等）に関するアンケート。

○調査対象・実施区分：

調査区分	対象	実施方法	実施期間
アンケート調査	那覇市、宜野湾市、浦添市、豊見城市、南城市、西原町、南風原町、与那原町、八重瀬町にお住まいの方	調査票を30,000世帯に無作為配布	7/15 ～8/31
	道路利用者、観光客	WEBアンケート実施	
	計画対象区間周辺の高等学校、大学の学生	WEBアンケート実施	
ヒアリング調査	関係自治体や商工会等の関係団体、運送事業者等	訪問等によりインタビュー形式のヒアリング実施	
オープンハウス	（開催場所） 沖縄県庁、那覇市役所、浦添市役所、南風原町役場、サンエー那覇メインプレイス、サンエー浦添西海岸パルコシティ、イオン南風原店		7/31 ～8/25 のうち 各1日/施設

【問い合わせ先】 沖縄県土木建築部 道路街路課

課長 砂辺 秀樹

【担当】企画調整班 喜久里 和也
富本 萌

TEL 098-866-2390

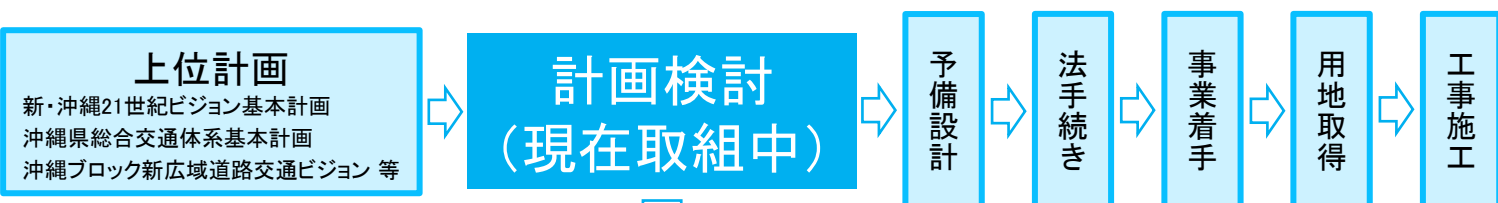
URL <https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/dorogai/index.html>

第2回アンケート調査

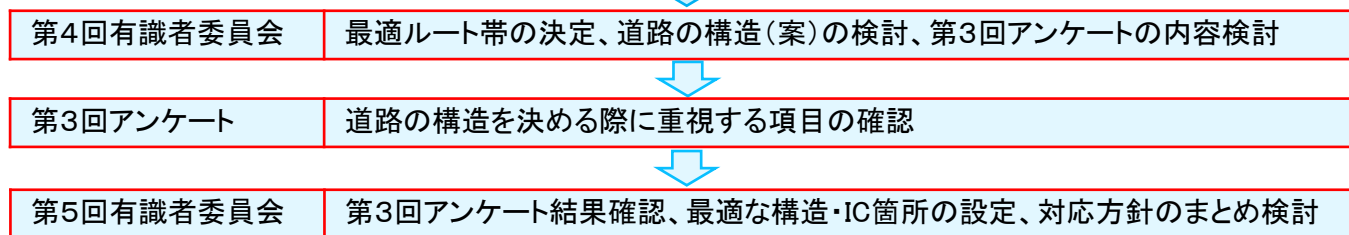
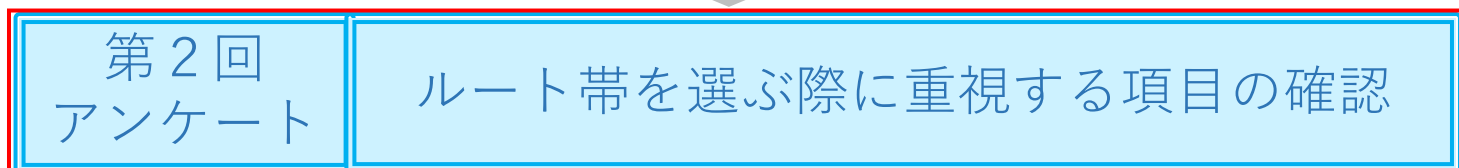
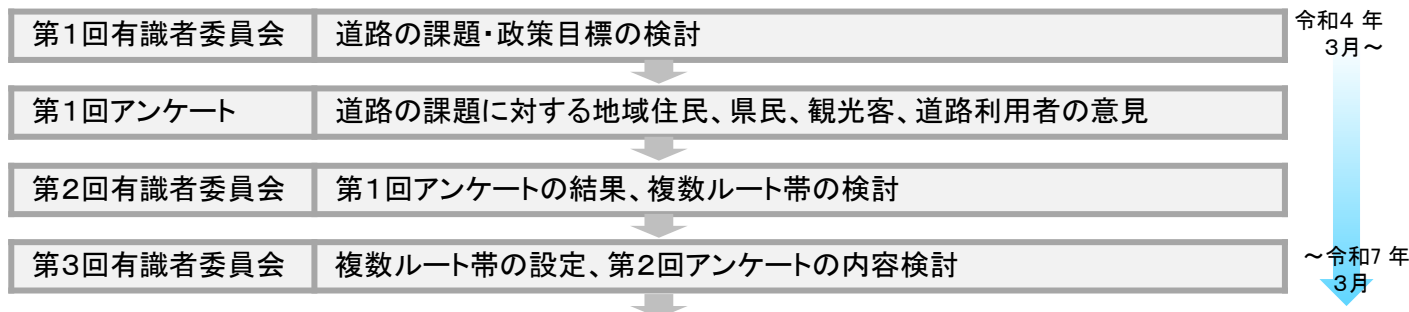
説明資料

那覇市西部方面～那覇IC付近の道路計画は、**ルート帯**を検討中。

※ルート帯とは、道路が計画される可能性のある幅を示すものです。



計画検討の進め方(案)

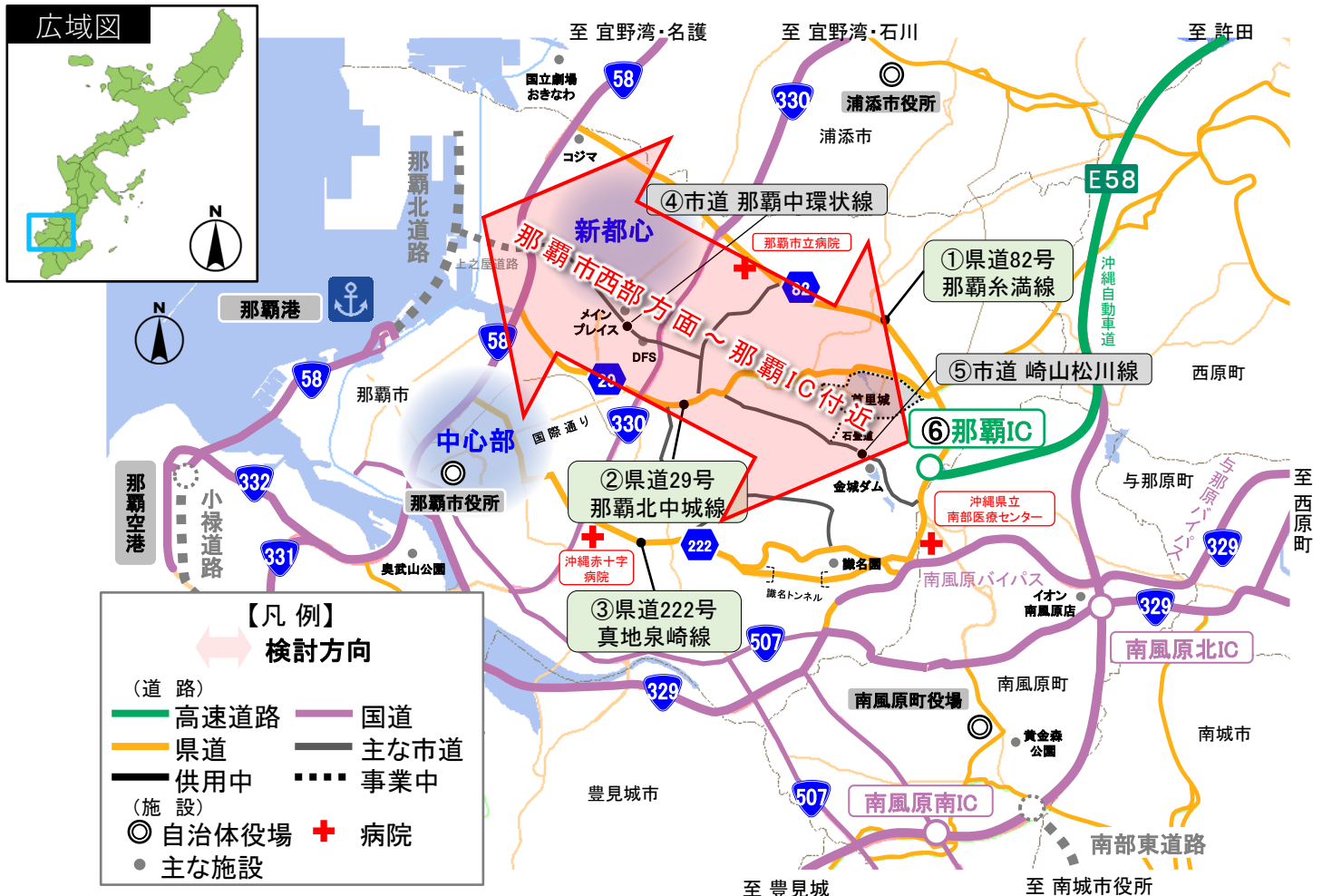


対応方針の決定(概略の起終点、ルート、構造等)

期間: 令和7年7月15日(火)～8月31日(日)

「那覇市西部方面～那覇IC付近」の道路計画に関するアンケートにご協力をお願いいたします。

- 沖縄県では、那覇市の西側から高速道路の那覇インターチェンジまでの区間で、渋滞対策などのための道路整備を検討しています。
- 今回のアンケートは、沖縄県が第1回アンケート結果や有識者委員会・検討会を踏まえて定めた3つのルート帯案から、最適なルート帯を選ぶ際の参考に、県民の皆様が何を重要と考えているかを聞くアンケートです。

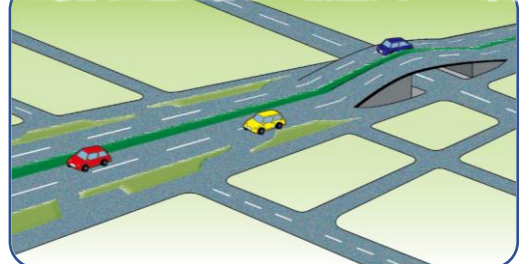


規格の高い道路のイメージ図

●自動車専用道路



●主要交差点立体化&沿道アクセス集約

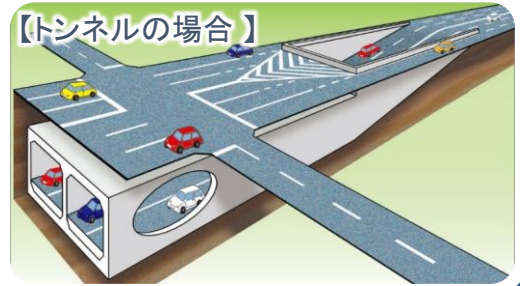


●アクセスコントロール

【盛土の場合】



【トンネルの場合】



アンケートの概要

○この説明資料(以下“本資料”とする)の4ページは第1回アンケートの内容や結果です。第1回アンケート結果についてご意見ください。

○8～11ページは大まかなルートを示した3つのルート帯案と比較表です。
最適なルート帯を選ぶために重要だと思ふ事項をお聞かせください。

※ルート帯とは、道路が計画される可能性のある幅を示すものです。

○頂いたご意見は、政策目標の達成状況等と合わせて、最適なルート帯等を検討する際の参考とします。

※今回のアンケートでルート帯が決定するものではありません。

●アンケートの答え方

Q1 あなたの属性について

⇒ご回答者様について教えてください。

Q2 周辺道路の利用状況について

⇒本資料のP.2の位置図を見ながらご回答ください。

Q3 第1回意見聴取結果の妥当性

⇒本資料のP.4の第1回アンケート結果を見ながらご回答ください。

Q4 道路整備を検討する際に重視すべき項目

⇒本資料のP.5～11を見ながらご回答ください。

Q5 道路整備について、その他のご意見・ご要望

⇒ご意見・ご要望がありましたらご回答ください。

▼説明資料(本資料)を見ながら
アンケート調査票に回答

▼アンケート調査票の記入例(A4両面1枚)



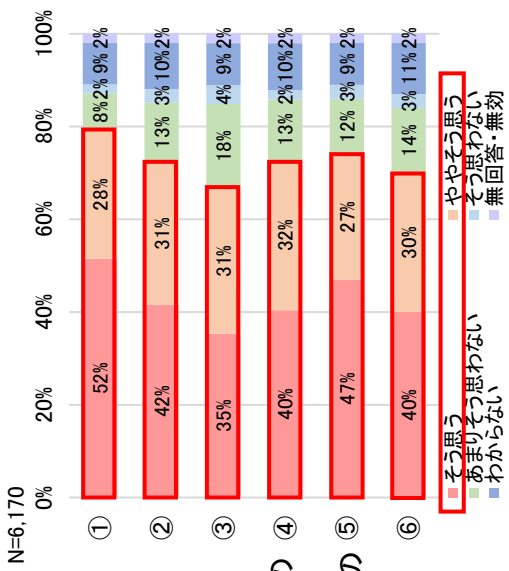
Q1 あなたの属性について	
ご回答者についてお聞きします。以下に示す項目について、あてはまる番号を1つ選び、回答欄に○を付けてお答えください。なお、「その他」を選んだ場合は「その他」()欄に具体的な内容をご記入ください。	
Q1-1	年齢: 1. 10代未満 2. 10代 3. 20代 4. 30代 5. 40代 6. 50代 7. 60代 8. 70代以上
Q1-2	職業: 1. 学生 2. 会社員 3. 公務員 4. 自営業 5. 無職 6. その他 ()
Q1-3	住所: 沖縄県 / () 市・町・村 / 字 () 首里崎山町
Q1-4	運転免許の有無 1. 保有している 2. 保有していない

Q2 周辺道路の利用状況について																																											
説明資料 P2 左側に示す那覇市内を横断する主な6つの道路に関する利用頻度、利用手段、利用目的について回答欄に○を付けてお答えください。なお、「その他」を選んだ場合は「その他」()欄に具体的な内容をご記入ください。(以下項目①～⑥は、P2に示す図の①～⑥と同じ道路です。)																																											
項目	回答選択肢																																										
Q2-1 利用頻度 [単一回答]	<table border="1"> <thead> <tr> <th>①県道 82号 なはとまどろみ 那覇糸満線</th> <th>②県道 29号 なはきたなかみどろみ 那覇北中城線</th> <th>③県道 222号 まあいずみみどろみ 真地泉崎線</th> <th>④市道 なはなかつみどろみ 那覇中環状線</th> <th>⑤市道 さきやまみどろみ 崎山松川線</th> <th>⑥沖縄自動車道 ・那覇 IC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 毎日</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> </tr> <tr> <td>2. 週に数回程度</td> <td>3 4</td> <td>3 4</td> <td>3 4</td> <td>3 4</td> <td>3 4</td> </tr> <tr> <td>3. 月に数回程度</td> <td>5 6</td> <td>5 6</td> <td>5 6</td> <td>5 6</td> <td>5 6</td> </tr> <tr> <td>4. 年に数回程度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 年に1回未満</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 利用していない</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	①県道 82号 なはとまどろみ 那覇糸満線	②県道 29号 なはきたなかみどろみ 那覇北中城線	③県道 222号 まあいずみみどろみ 真地泉崎線	④市道 なはなかつみどろみ 那覇中環状線	⑤市道 さきやまみどろみ 崎山松川線	⑥沖縄自動車道 ・那覇 IC	1. 毎日	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	2. 週に数回程度	3 4	3 4	3 4	3 4	3 4	3. 月に数回程度	5 6	5 6	5 6	5 6	5 6	4. 年に数回程度						5. 年に1回未満						6. 利用していない					
①県道 82号 なはとまどろみ 那覇糸満線	②県道 29号 なはきたなかみどろみ 那覇北中城線	③県道 222号 まあいずみみどろみ 真地泉崎線	④市道 なはなかつみどろみ 那覇中環状線	⑤市道 さきやまみどろみ 崎山松川線	⑥沖縄自動車道 ・那覇 IC																																						
1. 毎日	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2																																						
2. 週に数回程度	3 4	3 4	3 4	3 4	3 4																																						
3. 月に数回程度	5 6	5 6	5 6	5 6	5 6																																						
4. 年に数回程度																																											
5. 年に1回未満																																											
6. 利用していない																																											
Q2-2 利用手段 [複数回答]	<table border="1"> <thead> <tr> <th>①県道 82号 なはとまどろみ 那覇糸満線</th> <th>②県道 29号 なはきたなかみどろみ 那覇北中城線</th> <th>③県道 222号 まあいずみみどろみ 真地泉崎線</th> <th>④市道 なはなかつみどろみ 那覇中環状線</th> <th>⑤市道 さきやまみどろみ 崎山松川線</th> <th>⑥沖縄自動車道 ・那覇 IC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 自動車</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> </tr> <tr> <td>2. バイク</td> <td>3 4</td> <td>3 4</td> <td>3 4</td> <td>3 4</td> <td>3 4</td> </tr> <tr> <td>3. タクシー</td> <td>5 6</td> <td>5 6</td> <td>5 6</td> <td>5 6</td> <td>5 6</td> </tr> <tr> <td>4. 路線バス</td> <td>7. その他 ↓</td> <td>7. その他 ↓</td> <td>7. その他 ↓</td> <td>7. その他 ↓</td> <td>7. その他 ↓</td> </tr> <tr> <td>5. 自転車</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 徒歩</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	①県道 82号 なはとまどろみ 那覇糸満線	②県道 29号 なはきたなかみどろみ 那覇北中城線	③県道 222号 まあいずみみどろみ 真地泉崎線	④市道 なはなかつみどろみ 那覇中環状線	⑤市道 さきやまみどろみ 崎山松川線	⑥沖縄自動車道 ・那覇 IC	1. 自動車	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2	2. バイク	3 4	3 4	3 4	3 4	3 4	3. タクシー	5 6	5 6	5 6	5 6	5 6	4. 路線バス	7. その他 ↓	7. その他 ↓	7. その他 ↓	7. その他 ↓	7. その他 ↓	5. 自転車						6. 徒歩					
①県道 82号 なはとまどろみ 那覇糸満線	②県道 29号 なはきたなかみどろみ 那覇北中城線	③県道 222号 まあいずみみどろみ 真地泉崎線	④市道 なはなかつみどろみ 那覇中環状線	⑤市道 さきやまみどろみ 崎山松川線	⑥沖縄自動車道 ・那覇 IC																																						
1. 自動車	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2																																						
2. バイク	3 4	3 4	3 4	3 4	3 4																																						
3. タクシー	5 6	5 6	5 6	5 6	5 6																																						
4. 路線バス	7. その他 ↓	7. その他 ↓	7. その他 ↓	7. その他 ↓	7. その他 ↓																																						
5. 自転車																																											
6. 徒歩																																											

第1回アンケート結果の概要をまとめました。

交通課題

- ①幹線道路や生活道路が混雑し、移動に時間がかかる
- ②地域内に車が流入し、交通事故の不安がある
- ③観光地や空港などの移動に時間がかかる
- ④産業・物流拠点から幹線道路までの移動に時間がかかる
- ⑤南部医療センターなど救急施設への搬送や移動に不安がある
- ⑥幹線道路は災害時の通行止めや代替路不足に不安がある



【道路利用者の代表的な声】

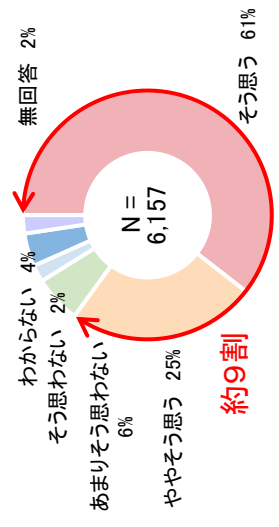
- 国道58号から高速道路へのアクセスが良くなれば、高速道路が利用しやすい。【南風原町・60代・パート社員】
- 幹線道路同士を連絡する道路を整備し、交通分散を図ることが必要と思う。【那覇市・50代・会社員】
- 南部医療センターへの救急搬送のアクセスはすぐに解決してほしい。【那覇市・50代・会社員】
- トラックでの配達は、東から西への移動が渋滞で時間がかかり、代替経路が少なく、事故時に迂回できない。【浦添市・運輸業】
- 首里城周辺は渋滞で時間が読めない為、ツアーを組みづらい。【観光業】
- 産業・物流拠点が西側に集積している。東側からも雇用したいが、交通混雑で拒否されたことがある。【浦添市・運輸業】
- 緊急車両が渋滞時間帯と重なると、一般車両との接触事故が危険なため速度を落とすことになる。【那覇市・消防局】
- 災害時の代替路がないため、緊急時の物資輸送はかなり脆弱だと感じる。【浦添市・運輸業】
- 通勤・通学時間は歩行者も事故の危険性が高く、渋滞が運転者をイライラさせると思う。【八重瀬町・40代・会社員】

まとめ

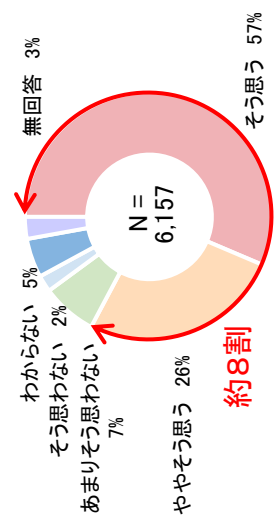
- 地域・道路交通の課題に、「ややそう思う」、「ややそう思う」と回答しており、住民や利用者の実感と合致。
- 道路整備の必要性、那覇市内の渋滞は約9割、東西方向の移動は約8割が「そう思う」、「ややそう思う」と回答。
- 運送事業者等からのヒアリング結果では、住民等より更に道路整備による対策に必要性を感じている。
- 道路整備を行うことが、混雑緩和、安全性向上、観光振興、産業・物流支援、防災につながると期待。

道路整備の必要性

那覇市内の渋滞について
道路整備による対策が必要？



東西方向の円滑な移動について
道路整備による対策が必要？



【肯定的な意見】 そう思う・ややそう思うを回答した方の意見

- 渋滞がなくなって、観光客にも、また来たいと思えるような道路を！【南風原町・30代・会社員】
- 医療施設への救急搬送に時間がかかりすぎるのは特に問題。早急に進めてほしい。【那覇市・50代・会社員】
- 南部医療センター付近は、常に混んでいるので、救急車がスムーズに通れるように、早めの対策が必要。【南風原町・40代・医療系】
- 高規格道路に期待。アクセスコントロールができれば良い。【那覇市・消防局】
- 生活道路と観光客を分け、地域とどういう街を目指すのかを考えて整備すべき。【観光業】
- 那覇IC付近や環状2号線、ダム通りが混んでおり、交通容量が不足しており、交差点対策で解決する問題でないで、新規道路の整備は渋滞緩和に繋がると思う。【那覇市】
- 歩行者も使い勝手の良い道にしてほしい。また、上下移動を抑えた歩道橋、トンネルなど横断できる設備が欲しい。【観光施設】
- 首里城付近は渋滞がひどい、首里城再建後の観光を盛り上げていく為にも、住民のためにも改善する必要があると思う。【観光業】

【否定的な意見】 あまりそう思わない・そう思わないを回答した方の意見

- 道路整備は多額の税金と時間と立ち退き等の問題が大きき、現実的ではない。【那覇市・40代・会社員】
- 人口が、2021年でピークに達したことから、道路整備の「再評価・分析」が必要で、無駄な投資を回避すべき。【北谷町・60代・会社員】

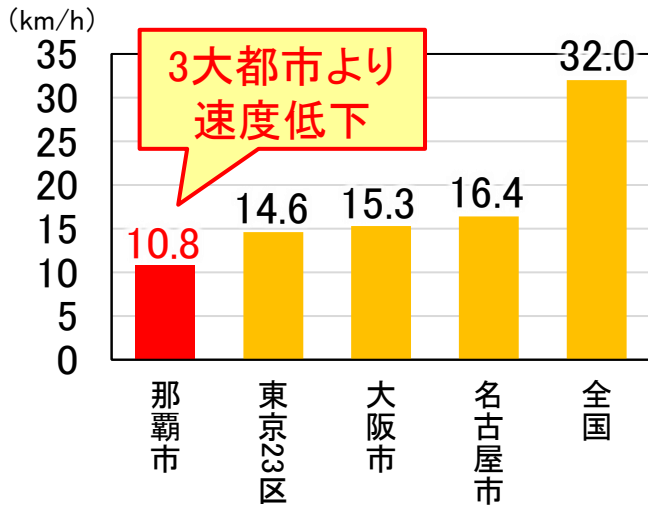
政策目標を達成する
ルート検討

現状と課題から政策目標を定めました。(1/3)

1

周辺の幹線道路や生活道路が混雑しており、移動に時間がかかる

◆那覇市は市外からの通勤・通学交通が集中し、平日混雑時の平均速度は全国最低の水準。



資料：平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査

▲平日混雑時旅行速度



※平均速度とは、信号待ちや交通渋滞による停止を含めた移動速度

政策目標① 道路交通環境(渋滞・事故)の改善

2

地域内の生活道路に車が流入し、交通事故の危険性といった不安がある

◆幹線道路では、渋滞と交通事故が多発し、渋滞を避けた交通が、生活道路に流入し、生活道路での人対車両事故也多発。



生活道路の交通状況



生活道路では人対車両事故が多い

資料：交通事故発生位置図システム(平成29年～令和2年)

3

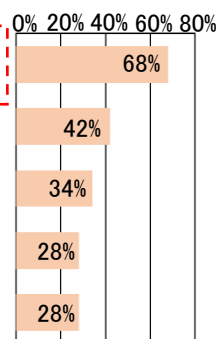
観光地や空港といった観光拠点間の移動に時間がかかる

- ◆首里城等への観光経路では、住民と観光客の交通が混在し渋滞が発生し、住民や観光客の満足度が低下
- ◆定時性・速達性の高い観光経路の確保および観光交通の分散が課題。

▼那覇市民への意識調査結果

Q.観光客の増加や、観光地としての整備が進むことによる生活環境の変化について

- ・レンタカーの増加、モノレール乗客の増加による交通問題(渋滞、混雑等)が生じている。
- ・マナーや習慣の違いより、日常的なトラブルが生じている。
- ・新たな商業施設、飲食店、娯楽機会を生み出している。
- ・不特定多数の来訪者の増加に不安を感じている。
- ・道路や景観が整備され、生活環境の質を高めている。



※その他、無回答を除いた、回答者数に対する選択割合 資料：平成30年度那覇市民意識調査報告書

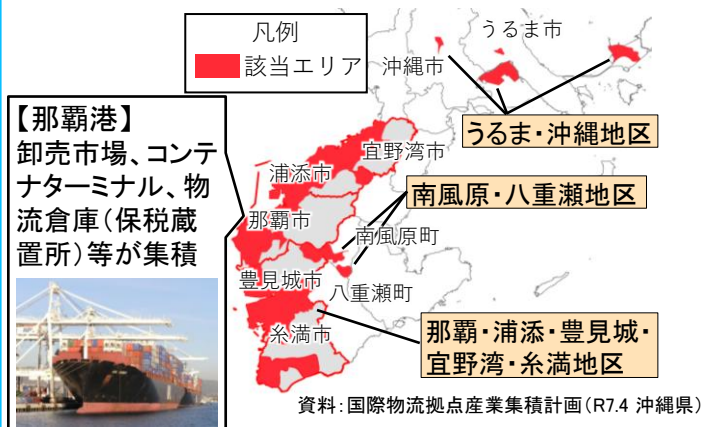
政策目標② 観光地アクセスの強化

4

産業・物流拠点から国道58号や沖縄自動車道といった幹線道路までの移動に時間がかかる

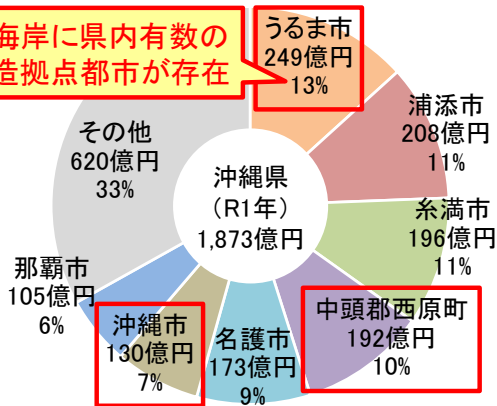
- ◆西側に空港・港等の物流拠点が立地し、東側に製造拠点が多数立地しているが、東西間が渋滞しており円滑な物流経路の確保が課題。

「国際物流拠点産業集積地域」
区域内での物流活動に当たって
税制上の優遇処置が可能



▲国際物流拠点産業集積地域

東海岸に県内有数の製造拠点都市が存在



※□は対象区間周辺の東海岸の市町村

資料：2020年工業統計

▲県内製造業の粗付加価値額※

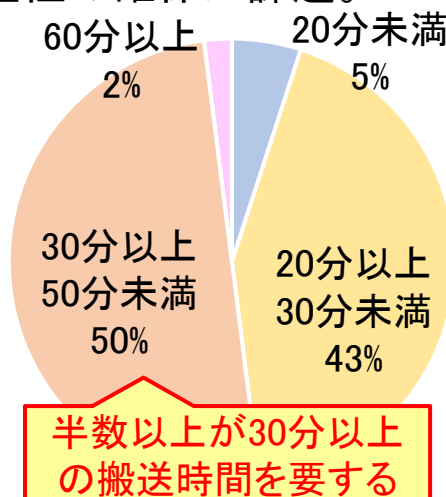
※粗付加価値額とは、売上高から原材料費や仕入原価等の変動費を差し引いたもの。
国レベルでは、国内総生産(GDP)に相当する。

政策目標③ 物流の効率化

5

南部医療センターや那覇市立病院といった救急医療施設への搬送や移動に不安がある

- ◆那覇市では救急出動件数が年々増加し、医療施設収容所要時間の多くが30分以上を要しており、速達性の確保が課題。



資料: 2020年那覇市消防年報

▲那覇市の収容所要時間別搬送人員割合(R2)

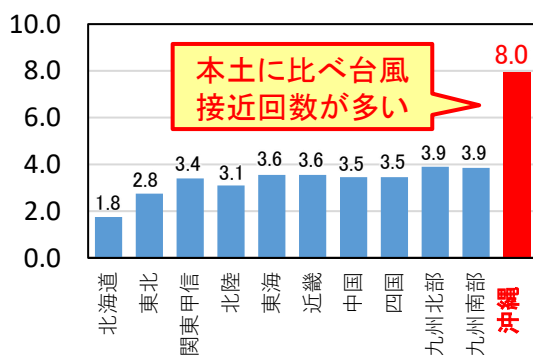
政策目標④ 救急医療活動を支援する道路の確保

6

周辺の幹線道路は災害等による通行止め発生時の代替路不足に不安がある

- ◆台風接近が年平均8回と多く、降水量も増加し、対象地域周辺には土砂災害の危険箇所も存在。
- ◆災害時には、那覇港等の救援物資備蓄・集積拠点と医療拠点の南部医療センター等とのアクセスが課題。

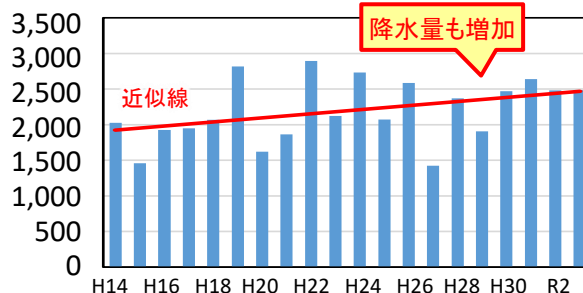
(回/年)



資料: 気象庁HP(2002~2021)

▲地域別の年平均台風接近回数

(mm/年)



資料: 気象庁HP: 那覇観測所(2002~2021)

▲那覇地域の年間降水量の推移

政策目標⑤ 災害に強く速達性の高い代替路の確保

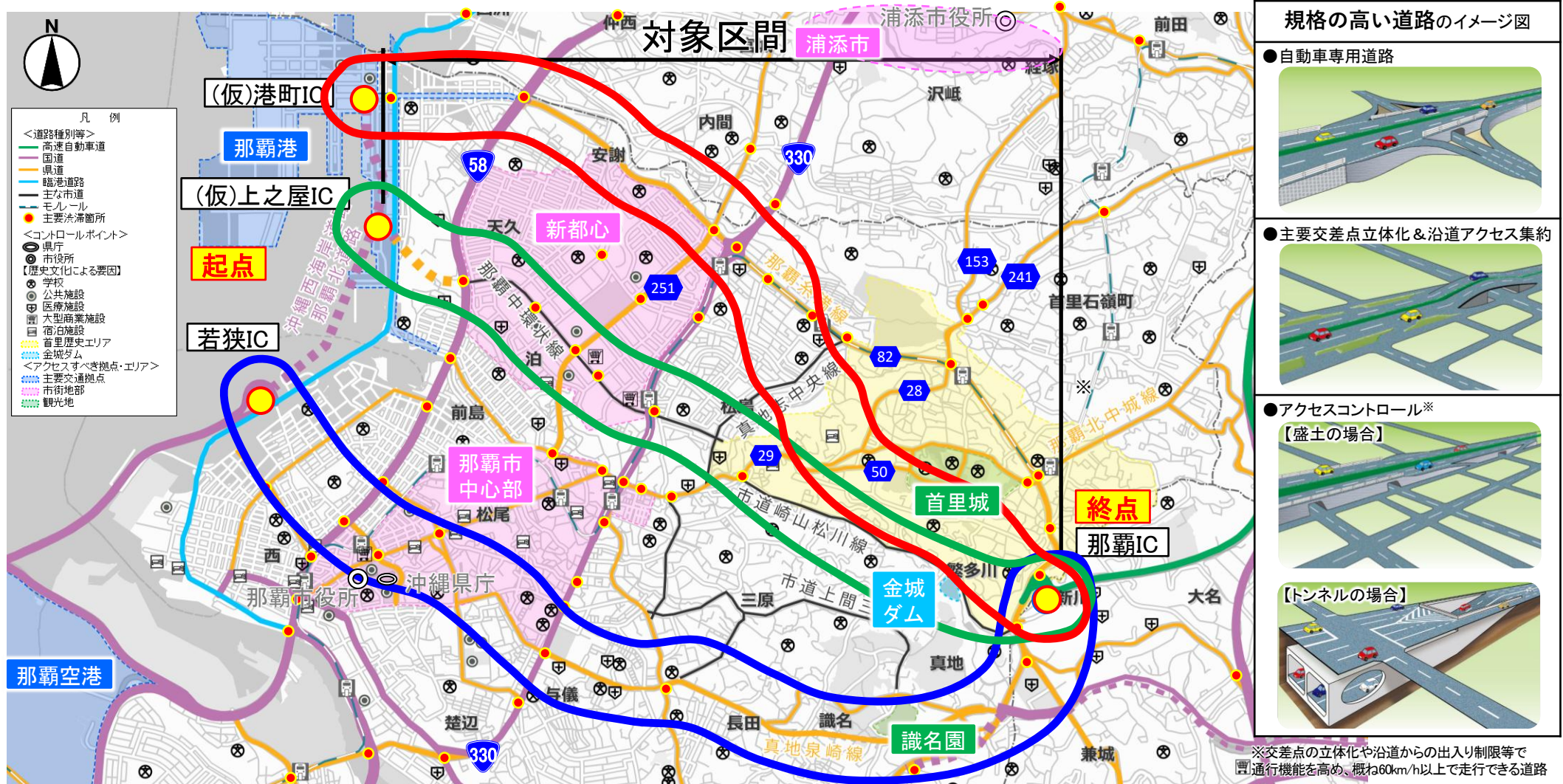
ルート帯案の検討【3案】

○意見聴取結果から設定した政策目標を踏まえ、観光や産業等の地域課題および那覇市内の渋滞や東西方向の移動等の交通課題を解消しうる下記の3つのルート帯案(規格の高い道路整備)を検討する。

A案: 北側ルート ⇒ 物流・人流拠点アクセス配慮案(那覇港新港ふ頭・浦添ふ頭)

B案: 中央ルート ⇒ 那覇新都心アクセス配慮案

C案: 南側ルート ⇒ 那覇市中心市街地アクセス配慮案



ルート帯案の概要【3案比較】

評価項目			評価指標	【A案】北側ルート	【B案】中央ルート	【C案】南側ルート
				物流・人流拠点アクセス配慮案 (那覇港新港ふ頭・浦添ふ頭) 〔 沖縄西海岸道路 港町IC～那覇IC 〕	那覇新都心アクセス配慮案 〔 沖縄西海岸道路上之屋IC～那覇IC 〕	那覇市中心市街地アクセス配慮案 〔 沖縄西海岸道路 若狭IC～那覇IC 〕
				延長約6.5km	延長約5.2km	延長約6.9km
政策目標	①暮らし 道路交通環境 (渋滞・事故)の改善	①	東西方向道路の渋滞緩和 (国道330号東側主要路線)	【整備前】1.07 【整備後】0.94(−0.12)	【整備前】1.07 【整備後】0.88(−0.18)	【整備前】1.07 【整備後】0.91(−0.16)
			主要地域間の移動時間短縮 南風原町役場～那覇新都心・那覇市役所・浦添市役所の移動時間	平均約4分短縮	平均約4分短縮	平均約2分短縮 (那覇市北部、那覇新都心への効果は少ない)
			②交通事故の減少	周辺の交通量が減少し、安全性が向上	周辺の交通量が減少し、安全性が向上	周辺の交通量が減少し、安全性が向上
	②観光 観光アクセスの強化	③	主要観光施設への移動時間短縮 首里城～那覇空港・那覇クルーズターミナルの移動時間	平均約8分短縮	平均約11分短縮	平均約9分短縮
			主要観光地(首里城)周辺道路の混雑緩和	【整備前】1.05 【整備後】0.98(−0.07)	【整備前】1.05 【整備後】0.93(−0.13)	【整備前】1.05 【整備後】0.90(−0.15)
	③物流 物流の効率化	④	物流拠点間の移動時間短縮 那覇ICと那覇港、那覇空港の移動時間	平均約14分短縮	平均約15分短縮	平均約13分短縮
	④医療 救急医療活動を支援する道路の確保	⑤	救急医療施設への移動時間短縮 那覇新都心や那覇市役所から南部医療センターへの移動時間	平均約2分短縮 (那覇市中心市街地への効果は少ない)	平均約4分短縮	平均約3分短縮 (那覇新都心への効果は少ない)
	⑤防災 災害に強く速達性の高い代替路の確保	⑥	物流拠点と医療施設間の移動時間短縮 那覇港と南部医療センターの移動時間	約13分短縮	約13分短縮	約11分短縮
	生活環境への影響 (大気質・騒音・振動・日照等)	⑦	住居地域での整備延長	住居地域での整備が長く、 影響は比較的大きい	住居地域での整備が短く、 影響は比較的小さい	住居地域での整備が短く、 影響は比較的小さい
	自然環境への影響 (動植物等)	⑧	既存道路外での整備延長 ※重要な動植物の生息地等は回避する	現道外での整備が長く影響が比較的大きい	現道外での整備が短く影響が比較的小さい	現道外での整備が短く影響が比較的小さい
道路整備による影響	景観への影響 (首里歴史エリア)	⑨	首里歴史エリアの通過有無	一部区間が首里歴史エリアを 通過する可能性がある	一部区間が首里歴史エリアを 通過する可能性がある	首里歴史エリアを通過しない
	沿道への影響	⑩	支障物件数	住居地域での整備が長く支障物件は 最も多い	住居地域での整備が短く支障物件は 比較的少ない	住居地域での整備が短く支障物件は 比較的少ない
	経済性	⑪	事業費 ※トンネル構造は含んでいない。	約1,600～2,100億円	約1,500～2,000億円	約2,400～2,900億円
	部分整備による 効果発現	⑫	インターチェンジ間や現道区間ごとの段階 整備の実現性	段階的な整備により、部分開通(事業効果の 早期発現)の可能性がある	段階的な整備により、部分開通(事業効果の 早期発現)の可能性がある	段階的な整備により、部分開通(事業効果の 早期発現)の可能性がある

※混雑度とは・・・道路の混み具合を示す指標で、通常1.0を超えた場合、混雑している可能性がある状況を示す

【出典】所要時間：民間プローブデータ R4.1 平日7～19時 12h平均値より算出 ※整備後の今回対象路線は60km/hで試算
混雑度：(交通容量)H27センサス、(交通量)交通量推計結果 H27センサスODベースR22ODより算出

「那覇市西部方面～那覇IC付近」の道路計画に関するアンケートにご協力をお願いいたします。

■アンケート対象者

- 本アンケートは、**那覇市・宜野湾市・浦添市・豊見城市・南城市・西原町・南風原町・与那原町・八重瀬町**に居住する方の中から無作為に配布しています。
- 配布世帯にお住まいの方であれば、どなたでも回答が可能です。
ただし、同封する調査票は2枚なので、3人目以降の方の回答については、お手数ですが下記の【方法2】にてお願いいたします。
- 回答は、**同封する調査票への記入またはWebのうち一方のみ**とし、おひとり様1回限りいたします。

■回答方法 及び 回答の締切

○回答は、以下に示す方法のうち1つをお選びください。

【方法1】同封している調査票にご記入（記入方法 P.3参照）の上、返信用封筒に入れて、**令和7年8月31日（日）**までに、切手を貼らず郵便ポストへ投函をお願いいたします。

【方法2】インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンから、下記の **A**、**B** いずれかの方法で回答フォームへアクセスし、**令和7年8月31日（日）**までに、回答してください。

A 沖縄県ホームページの
回答フォームから回答

沖縄県HP

沖縄県 道路街路課



で検索

道路街路課HPよりご回答いただけます。



B スマートフォンや
タブレットから
直接ご回答はこちら ➡

回答フォーム



～ 個人情報の取扱いについて ～

- 1) ご回答いただいた個人情報に関しては、委託業者である八千代エンジニアリング株式会社が責任をもって取り扱います。
- 2) 本アンケート結果については、今後の道路計画を進めるための基礎資料としてのみ利用いたします。これ以外の目的で利用することはありません。
- 3) 法令に基づく場合を除き、ご本人の同意なく、沖縄県および八千代エンジニアリング株式会社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
- 4) 調査結果を公表する場合は、個人が断定できない形で公表し、調査終了後は速やかに適切な方法で裁断・破棄いたします。

（委託業者） 八千代エンジニアリング株式会社 九州支店 道路構造部
住所：福岡県福岡市中央区舞鶴3-9-39 舞鶴スクエア9F

沖縄県 土木建築部 道路街路課

問い合わせ先TEL:098-866-2390（直通）

【回答は Web でも可能です】沖縄県HPでも回答を受け付けます。詳しくは同封する説明資料をご覧ください。

「那覇市西部方面～那覇 IC 付近」の道路計画に関する アンケート調査票

同封の説明資料をご確認のうえお答えください。

Q1 あなたの属性について

ご回答者についてお聞きします。以下に示す項目について、あてはまる番号を1つ選び、回答欄に○を付けてお答えください。なお、「その他」を選んだ場合は「その他」() 欄に具体的な内容をご記入ください。

- Q1-1 年齢：1. 10代未満 2. 10代 3. 20代 4. 30代 5. 40代 6. 50代 7. 60代 8. 70代以上
- Q1-2 職業：1. 学生 2. 会社員 3. 公務員 4. 自営業 5. 無職 6. その他()
- Q1-3 住所：沖縄県／()市・町・村／字()
- Q1-4 運転免許の有無：1. 保有している 2. 保有していない

Q2 周辺道路の利用状況について

説明資料 P2 に示す那覇市内を横断する主な6つの道路に関する利用頻度、利用手段、利用目的について回答欄に○を付けてお答えください。なお、「その他」を選んだ場合は「その他」() 欄に具体的な内容をご記入ください。(以下項目①～⑥は、P2 に示す図の①～⑥と同じ道路です。)

項 目	回答選択肢	①県道 82 号 なはいとまん 那覇糸満線	②県道 29 号 なはきたなかくすく 那覇北中城線	③県道 222 号 まあいずみざき 真地泉崎線	④市道 なはなかつかんじょう 那覇中環状線	⑤市道 さきやまつかわ 崎山松川線	⑥沖縄自動車道 ・那覇 IC
Q2-1 利用 頻度 [単一 回答]	1. 毎日 2. 週に数回程度 3. 月に数回程度 4. 年に数回程度 5. 年に1回未満 6. 利用していない	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6
Q2-2 利用 手段 [複数 回答]	1. 自動車 2. バイク 3. タクシー 4. 路線バス 5. 自転車 6. 徒歩 7. その他()	1 2 3 4 5 6 7. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6 7. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6 7. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6 7. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6 7. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6 7. その他↓ ()
Q2-3 利用 目的 [複数 回答]	1. 通勤 2. 通学 3. 通院 4. 私用(日常的な 買い物・食事など) 5. 仕事(営業/運送) 6. その他()	1 2 3 4 5 6. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6. その他↓ ()	1 2 3 4 5 6. その他↓ ()

Q3 第1回意見聴取結果の妥当性

Q3-1. あなたは第1回意見聴取(R4. 8～9 調査実施)に回答されましたか？

あてはまる番号を1つだけ選び、回答欄に○を付けてお答えください。 (単一回答)

1. 回答した 2. 回答していない

Q3-2. 説明資料 P4 に示す第1回意見聴取結果について、あなたは妥当だと思いますか？

あてはまる番号を1つだけ選び、回答欄に○を付けてお答えください。 (単一回答)

1. 妥当だと思う 2. どちらかといえば妥当だと思う 3. どちらともいえない
4. どちらかといえば妥当だと思わない 5. 妥当だと思わない

※ お答え頂いた意見及び個人情報、本アンケート以外の目的で使用することは一切いたしません。

⇒ウラ面につづきます

--

なお、その他を選んだ場合は「その他」() 欄に具体的な内容をご記入ください。(複数回答可)

04 道路整備を検討する際に重視すべき項目

分類	番号	重視すべき項目	特に重視すべき	やや重視すべき	どちらでもない	あまり重視する必要なし	重視する必要なし
暮らし	①	那覇市西部方面～那覇 IC 付近の交通渋滞が解消され、主要地域間を円滑に移動可能	1	2	3	4	5
	②	交通事故が減少し、安全性を確保	1	2	3	4	5
観光	③	主要観光地・交通拠点(空港・港湾)間の移動時間が短縮	1	2	3	4	5
物流業	④	産業・物流拠点(空港・港湾)と高速道路間の移動時間が短縮	1	2	3	4	5
医療	⑤	南部医療センターや那覇市立病院といった救急医療施設への搬送や移動時間が短縮	1	2	3	4	5
防災	⑥	災害時の代替機能(迂回が可能)の確保で防災拠点間の移動時間が短縮	1	2	3	4	5
道路整備による影響	⑦	生活環境(大気質・騒音・振動等)への影響が少ない	1	2	3	4	5
	⑧	自然環境(動植物等)への影響が少ない	1	2	3	4	5
	⑨	景観(首里歴史エリア)への影響が少ない	1	2	3	4	5
	⑩	道路整備により影響する家屋数が少ない	1	2	3	4	5
	⑪	事業費(コスト)が安い	1	2	3	4	5
	⑫	段階的な効果発現(効果発現までの期間が短い)	1	2	3	4	5

【個人情報の取扱いについて】本調査に関する個人情報の取扱いについては、同封の説明資料の P12 をご確認ください。

よくあるご質問

Why?/

Q 何のためにアンケートをするの？

A 令和4年度に実施した第1回アンケート調査の結果や有識者委員会を踏まえて定めた3つのルート帯案から、最適なルート帯を選ぶ際の参考にするためです。地域の皆様や道路を利用される皆様が何を重要と考えているかを確認させていただきます。

Q 個人情報の取り扱いは大丈夫？

A お答えいただいたご意見及び個人情報は、本アンケート以外の目的で使用することは一切いたしません。

Q アンケートには必ず協力しなければならないの？

A 回答は任意ですが、道路計画検討の参考にさせていただくため、ぜひご協力お願いいたします。

Q どうして家にアンケートが送られてきたの？

A 計画対象区間周辺的那覇市・宜野湾市・浦添市・豊見城市・南城市・西原町・南風原町・与那原町・八重瀬町にお住まいの方の中から、無作為に抽出した結果、あなたのご家庭が選ばれました。

Q 調査票が2枚入っているのはどうして？

A 多くの皆様にご意見を伺いたいのので、ご家族の方にもご回答いただけるよう、2枚同封しております。ご家族構成に合わせて必要な枚数をご利用ください。
調査票が不足する場合は、WEBアンケートでご回答してください。

Q WEBと郵送どちらで回答すればよいの？

A どちらでも構いません。回答は、お一人様につきいずれかの方法による1回のみの回答をお願いします。

Q アンケートの対象年齢は決まっていますか？

A 今回のアンケートは、年齢に関係なく全ての方を対象としております。

Q 普段自動車を運転しないけどアンケートの対象になるの？

A 運転免許証の有無や自動車の利用の有無などにかかわらず、全ての方の回答をお願いしています。

そのほか、詳しいお問合せは
下記のお問合せ先までお願いします。

沖縄県 土木建築部 道路街路課
問い合わせ先TEL:098-866-2390(直通)